

こんにちは!

No.184  
令和6年5月1日

# しばた議会です

きょうから  
1年生

特集

★令和6年度予算、委員間討議で徹底議論

★追跡...町道富沢16号線・鷺沼5号調整池完成!



「議会ネット中継」は  
こちらから

# さらに前進

3月1日から19日まで開催された3月会議では、令和6年度各種会計予算のほか、人事案件、条例の改正などを審議しました。

特に、令和6年度一般会計予算については、その予算規模が140億145万円となり、過去最大規模となりました。

## (仮称)柴田町総合体育館 賃料・指定管理委託料

2億7,738万円

今年12月に供用開始予定の(仮称)柴田町総合体育館の賃料と指定管理委託料の支払いがいよいよ始まります。

賃料のうち建設中に発生した土壌改良業務と、契約後に生じた物価高騰分については、今年度のみ支払いとなります。

・賃料	2億5,144万円
内訳：通常分	9,016万円
土壌改良業務分	4,897万円
物価上昇分	1億1,231万円
・指定管理委託料	2,594万円



町民の声

待ちに待った体育館の完成が近づいてきて嬉しく思います。いろいろなイベントや事業の開催で、町民の健康づくりにつなげてほしいです。

槻木上町  
たいら たくや  
平良 拓也さん



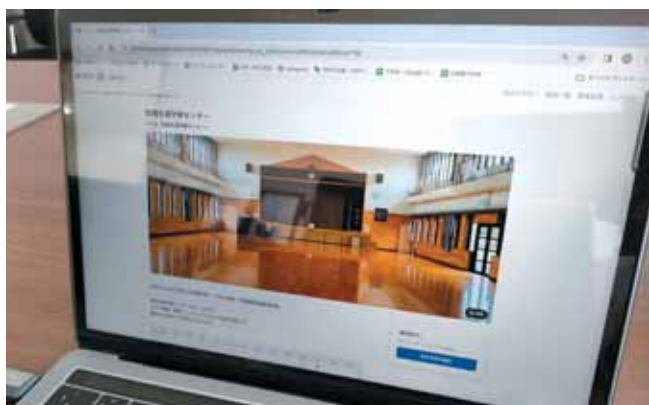
完成にむけて順調に工事が進む

## 生涯学習施設オンライン予約

229万円

パソコンやスマートフォンから生涯学習センターや公民館などの生涯学習施設の利用予約申請や利用料の支払いがオンラインでできるようになります。

・オンライン施設予約・決済サービス	
利用料	201万円
決済手数料	28万円



施設予約がさらに便利に

自宅にいながら施設の予約ができるのは便利だと思います。今後、スポーツ施設の予約もできるようにしてほしいです。



町民の声

船岡大住町  
みつなり さや  
光成 沙耶さん



過去最大規模

令和6年度 一般会計予算

140億145万円

# 待機児童解消へ

## 私立保育所等施設整備補助

2億4,500万円

令和7年4月に槻木地区内に定員72人で開所予定の私立保育所整備に支援を行い、待機児童の解消に向けた保育環境の整備を行うものです。

補助金の財源として「就学前教育・保育施設整備交付金」を活用します。

国負担分	2億1,333万円
町負担分	3,167万円



町民の声

船岡新栄 さかもと 坂元 みほ 美穂さん

入園待ちの児童が減ることで子育て世代の不安を解消することにもつながると思います!今後も柴田町の活性化を望んでいます♥



安心して子育てできる環境を

## 都市再生整備事業

2億8,680万円

令和5年度から継続するこの事業は、新図書館や船岡駅観光交流センターの実施設計委託料を計上し、また、船岡城址公園下にある用地の整備も始まります。

- ・新図書館建設設計業務委託料 8,240万円
- ・船岡駅観光交流センター実施設計委託料 500万円
- ・船岡城址公園整備工事 9,387万円 など

### 【財源】

国補助金	1億4,340万円	地方債	1億2,810万円
町負担分	1,530万円		



にぎわいを目指して

3年前に柴田町に新居を構えました。誰もが利用しやすく、きれいな図書館の建設や、歩いて楽しい魅力あるまちづくりに期待したいと思います。



町民の声

船岡新栄 やしま としゆき 八嶋 敏幸さん

# 令和6年度各種会計予算 施政方針に対する 総括質疑

総括質疑とは、予算審査特別委員会に付託して審査する前に、施政方針や予算案などに対しての不明確な点や疑問点をたずために、提案者である町長に対して総括的な質疑を行うものです。一般質問とは異なり、提案や自分の賛成や反対の意見を述べることはできません。3月会議では、5人の議員が総括質疑を行いました。

## インフラ整備について

**問** 一般町道維持管理事業は2千700万円、雨水対策事業予算は1千579万円計上されている。この予算で、町長の言う「インフラの整備で生活を支える」ことができるのか。

**答** 厳しい予算となった要因は、地方交付税や臨時財政対策債、地方消費税交付金が減額されたことによる。国庫補助金の内示があれば町道四日市場1号線ほか2路線を予算化する。生活インフラの整備や雨水対策については令和5年度決算見込みによる剰余金や7月の地方交付税の配分を見据えて令和7、8年度の予算編成の見通しが立った時点で補正予算で対応したい。

## デジタル社会について

**問** デジタル社会・脱炭素社会に向けた取組みは。

**答** 「まちなかウォーキングスタンプラリー」のデジタル化やデジタルを活用したイベントを構築していく。デジタルを活用した受入れ環境の整備。デジタルを活用した情報発信の強化で「観光DX」の推進に取組む。



安藤 義憲 議員



## 都市計画の優先順位は

**問** 何か所かの拠点を並び、人口を増やす誘導政策でコンパクトにまとめ、その拠点間を公共交通で結ぶのがコンパクトシティ構想。町の都市計画マスタープランもこれに倣っているが、プランにある船岡、東船岡、船迫、槻木の4つの拠点が図られていないのでは。

**答** 4つの拠点整備は一気にできないが、既存の市街地と農村部とのネットワークをつくっていく。

**問** 拠点周辺の道路整備は人口拡散につながる。拠点間のネットワークづくりが優先では。

**答** 四日市場1号線の整備を進めることを最優先に進めたい。

## 観光政策の優先順位は

**問** 道路維持などの生活環境整備よりも観光政策が優先する理由は。

**答** 観光政策予算も減額している。

**問** 船岡城址公園周辺の投資で町の経済に貢献し得るのか。

**答** これまでの投資額以上に売上があるのは事実だが、令和6年度の予算額では経済循環には至らない。



秋本 好則 議員







白内恵美子 議員



厳しい財政状況とは

**問** 施政方針では、「財政が劇的に好転する見込みが立たず、当面の間、試験の時間帯を過ぎることになる」とあるが、詳しい説明を。

**答** 試験の時間帯は、令和7年度から11年度までの5年間を想定している。公債費元利償還見込み額が、令和6年度に約15億円、令和7年度に15億4千400万円、ピークとなり、令和12年度にはピーク時より約3億3千600万円減少するため。

経常経費の抑制について

**問** 経常経費の抑制とは、どのような基準で歳出を削減したのか。

**答** 一律の基準はない。令和7、8年度の予算編成を見据え、一般財源の持ち出しを極力抑制する方針。①草刈りや樹木の剪定、道路や河川及び公園の維持管理は職員が直営で行う。②9月補正で間に合う秋や冬のイベントなどの先送り。③会計年度任用職員などの適正配置。④義務的経費となる新規事業の先送り。⑤町単独事業の抑制。

今後の財政見通しは

**問** 新図書館を核とした都市構造再編集支援事業は、財政状況や人口動態などに鑑み、22億円の枠を超えずに実施する考えでいいか。

**答** 22億円の枠を念頭に置きながらコストコントロールを図るが、資材などの高騰で事業費への影響は避けられないと認識している。

**問** ふるさと納税に依存している各種事業の持続可能性は。

**答** 寄附金が減少した場合、事業存続に影響を及ぼすと考える。今後、本町の知名度アップや返礼品開発、プロモーション活動を行う。

子育て支援の環境づくりは

**問** 町長は令和6年度施政方針でも子育ての環境整備を掲げた。しかし、放課後児童クラブでは例年以上に多くの児童が利用できない状況にあり、子育て世帯に安心を届けられていない。

**答** 保育所の待機児童解消などに対応する必要があった。今回通常利用できない小学生については、長期休業時に対応する。



石森 靖明 議員



令和6年度、施政方針について

**問** 各課からの要求に対し減額・先送りになった項目は。

**答** 年々増加する社会保障経費や会計年度任用職員の適正な配置で人件費の適正化、町の単独事業、土木費や商工費の観光整備を減額。先送り事業は、庁舎車庫棟新築事業、太陽の村冒険遊び場整備。補正で対応可能な秋や冬のイベント、また、町道や公園、河川の草刈などの維持管理費は減額、不足する場合は、職員が直営で行う。

阿武隈急行について

**問** 阿武隈急行の経営状況は、今後、赤字拡大や老朽化した鉄橋補修など、将来、相当な負担金の増額が見込まれるが、見通しは。

**答** 今後、1橋当り約5億円と試算されている、8橋梁の耐震補強工事に対する費用負担がある。一方、10年後、沿線自治体の人口減少に伴い、阿武隈急行線を利用する人が少なくなり、阿武隈急行株式会社の経営は限界に達するものと想定する。



佐々木裕子 議員



令和6年度各種会計予算を徹底討議！

# 大切に使われるのか？ みんなの税金

町長から提案された、令和6年度各種会計予算について予算審査特別委員会で審査するため、3月11日・12日・13日の3日間にかけて詳細な個別質疑が行われました。

各議員は町民の皆さんの大切な税金がしっかりと使われるのか、無駄な使い方はされないかなど、297ページにもわたる予算書をくまなくチェックした上で、課長などに説明を求めました。

## 歳入

### 基金の活用

**質疑** ここ数年自治体の財政調整基金が増えていることを問題にして、国はこの基金の積極的な活用を促している。国から地方財政計画に関わるアナウンスがあるのか。

**答弁** 基金の使い方として、令和6年度予算では、約3億9千万円を取崩している。本町の予算編成においては、国から何か言われたから財政調整基金を使うというよりも、財源が不足するため、取崩して予算編成に当たった。

本町の場合、東日本大震災復興費が約10億円かかったこともあり、その時の教訓から9億円なり10億円を保持しているという、内部での方針がある。

### 船迫生涯学習センター本格稼働

**質疑** 船迫生涯学習センター使用料が昨年度の予算から減額されている。その根拠は。

**答弁** 4月当初から稼働できるように準備をしていたが、年度当初からホールが使えないということに低めに計上した。



通常利用が可能に

## 歳出

### 総務課 町広報紙は月1回に

**質疑** 広報紙等配布業務委託について、令和6年度から広報紙の配布が月2回から1回と変更になる。区長への配布手数料は、どのくらいになるのか。

**答弁** 令和5年度は単価10円で設定していた。6年度については1回当たり12円で設定している。

### 総務課 防災士の養成

**質疑** 防災士養成研修講座負担金は160万円で40人分を計上している。昨年度と同額で計上した理由は。

**答弁** 各行政区に1人の防災士を目標に養成しているが目標に達していない。町の予算で防災士を増やしていきたい。

**質疑** 防災士のいない区はあるのか。

**答弁** まだ防災士が養成されていない行政区は7行政区である。

### 財政課 建物災害共済保険料

**質疑** 建物災害共済保険料が、昨年度よりも減となっている。その要因は。

**答弁** 火災保険などの保険の内容を見直した。

**質疑** 災害が起きた場合の対応は。

**答弁** 原則、国の災害復旧事業で手当てして頂くことになる。



子ども家庭課

### 子ども医療費助成

**質疑** 子ども医療費について、どのような分析をしたのか。

**答弁** 予算を作成する上で、令和4年度と5年度の実績から、伸び率を計算し、約15%程度伸びていると積算している。インフルエンザやコロナの関係で伸びているので、慎重に対応していきたい。

まちづくり政策課

### タクシー利用助成

**質疑** みやぎ県南中核病院通院等タクシー利用助成が減額した理由は。

**答弁** 令和5年度2月時点の見込みに基づいて予算を計上した。

**質疑** 高齢者が年々増えている中で、予算上間に合うのか。

**答弁** 見積り時点では、利用上限2千500円で限度額まで利用すると想定していた。しかし、船岡地区、船迫地区、槻木駅西地区の利用は多いがそれ以外の地区でタクシーを利用される方が想定より少なかった。

福祉課

### 被災者支援システム

**質疑** 被災者支援システム改修業務委託料の内容は。

**答弁** 避難行動要支援者に対する、個別避難計画の内容を管理できるようにするもの。

**質疑** 運用の方法、詳細は。

**答弁** 自主防災組織や家族、関係機関とつながっていくことが大事であることから、自主防災組織とも協議をしながら進めていく。

健康推進課

### 子宮頸がん検診

**質疑** 子宮頸がん検診委託料が増額になっている。詳細説明を。

**答弁** 実施期間が今まで6月1日から7月31日となっていたが、医療機関など関係者の協力を得て、4月15日から7月末までに期間を延ばした。ただし、みやぎ県南中核病院は現状どりの日程となる。無料となる対象年齢については21歳に加え、26歳、31歳を加えているため、増額となった。

子ども家庭課

### 放課後児童クラブ

**質疑** どのような基準で不承諾にしたのか。

**答弁** 点数と学年が基準になっている。学年では、1年生を優先的に受け入れるという形になる。さらに保護者の退社時間などを点数化している。

**質疑** 子どもの数は減っているが、児童クラブへの入所を希望する家庭は増えている。どのように考えているのか。

**答弁** 昨年度と比較して、申込み者は全体的に増えている。スペースや職員配置など、法的基準を守りながら検討していく。



みんなで楽しく

都市建設課

### 西船迫2号公園

**質疑** 公園施設の長寿命化対策工事の内容について説明を。

**答弁** 国庫補助金を活用して、西船迫2号公園の遊具を複合遊具に更新する工事を予定している。



新しい遊具に

まちづくり政策課

### 転落防止柵

**質疑** 交通安全施設新設改良工事の内容は。

**答弁** 西住地区の清住11号線と9号線で、船岡用水路沿いにある部分の転落防止柵の工事。平成30年から実施している。令和6年度は残りの163m分について予算計上している。ただし、人件費や資材の高騰などにより、計画どおり終了できるかは未定。

保険介護特別会計

### 認知症への理解

**質疑** 認知症普及映画の内容は。

**答弁** 上映の映画は「オレンシランプ」。昨年6月に公開されたもので仙台市在住の方の実話に基づく物語。実施については、世界アルツハイマー月間にあわせ、9月に槻木生涯学習センター大ホールで上映する予定。

都市建設課

都市再生整備事業

**質疑** 船岡駅の観光交流センター実施設計委託料があるが、コンセプトやどんな機能か。

**答弁** 今回の図書館を核とした、にぎわいづくりまちなか再生事業の一環である、船岡駅コミュニティプラザの改修を行うもの。情報発信や照明のLED化などの工事や2階には給排水設備を設ける計画である。

**質疑** 拠点形成ワークショップ支援委託料200万円が計上されている。ワークショップを開催してどのような成果を求めているのか。

**答弁** ワークショップの運営企画当日のファシリレーター、それから意見の集約、分析まで行う業務となる。

商工観光課

四季の写真集

**質疑** 観光整備費の印刷製本費が増額されている。印刷製本費の内容は。

**答弁** 桜まつりのポスターや観光案内マップの製作費の他、観光資源である春の草花など、四季の花を記録したものを写真集として完成させるため、印刷製本費が増額となった。

**質疑** 印刷部数と配布方法は。

**答弁** 3千部を予定。議会や町への視察、企業訪問などで、町の魅力を伝えるために活用したい。

教育総務課

子どもの安全を守る

**質疑** 学校地域連携推進事業の内容は。

**答弁** スクールガードリーダーや見守り隊など学校、地域の安全に関わるものを予算化した。内訳は、スクールガードリーダーの手当、見守り隊に対しての支給物品や保険料など。

生涯学習課

オンライン施設予約

**質疑** 費用対効果をどのようにみているのか。

**答弁** 簡単に予約ができることの周知を進めていかなければいけない。費用対効果ができるように努力していく。100%オンライン申請を目指していくが、令和6年度については、紙とオンラインでの申請を平行して取り扱う。

スポーツ振興課

モニタリング支援事業

**質疑** (仮称)総合体育館整備事業モニタリング支援業務の内容は。

**答弁** 条例や規則、指定管理の協定に関する法令的部分への支援。また、維持管理と運営に関するシステムの構築などが委託内容になっている。

教育総務課

特色のある教育活動補助

**質疑** 特色ある教育活動補助の増額理由は。

**答弁** 特色ある教育活動資金として寄附があった。寄附者からは、船岡地区の小中学校で使っていたのだという要望があったため、令和6年度から10年間で活用していく。これまでの通常枠50万円に加え、特別枠50万円を追加したため増額となった。

**質疑** 令和6年度対象の学校は。

**答弁** 特別枠として船岡小学校、東船岡小学校では楽器の購入、船岡中学校ではレクリエーション用具の購入。通常枠は、船迫小学校で一輪車の購入、西住小学校でチャレンジパークの整備としている。

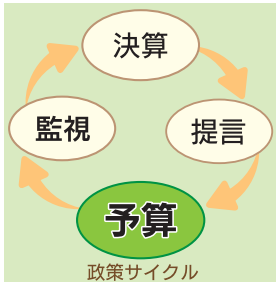


町民の意見をにぎわいづくりに



さらに自慢できるチャレンジパークへ





# 令和6年度各種会計予算 委員間討議で徹底議論

～白熱の予算審査～

予算審査では、令和5年度中における常任委員会の調査結果などが令和6年度当初予算に反映されているかなどについて委員間討議をとおして徹底的に議論しました。

委員間討議は常任委員会ごとの分科会、全体でのワールドカフェ形式により行われ、最終的には予算執行にあたって2点の要望を町長に提出しました。

2月26日  
・27日

## 予算審査前の常任委員会 措置状況などの確認

3月会議開催前の  
作戦会議

予算審査特別委員会に向けて、常任委員会ごとに各課から所管事務調査における調査結果に対する措置状況、令和6年度における新規事業などに関する説明を受けます。

また、常任委員会で所管する課に関連する予算に対する疑問点などを委員会で共有し、予算審査で漏れなく確認するために、質疑者や質疑の内容などの調整を



3月8日

## 全体での討議①

本会議での総括質疑や常任委員会ごとに行った事前確認、議員個人の事前調査などを踏まえ、令和6年度予算に対して①概ね満足できること ②議論の余地があること ③納得できないこと の3点についてワールドカフェを用いて意見を出し合います。



3月14日

## 全体での討議② & 分科会

予算審査の中で出た常任委員会や議員個人からの質疑に対する回答についての感想や執行部に対する意見、予算執行にあたって注意してほしい点などをワールドカフェの中で出していきます。

ワールドカフェで出された意見はその後、分科会で執行部に言いたいこととして文案を練り上げ、そのほかの意見などは常任委員会として注視していくこと、議員個人で調査することに振り分けます。



3月18日

## 全体での討議③

分科会ごとに話し合った事項を共有し、その内容をどのような形で取り扱うかを決定します。今回は2点を要望という形で町長に提出することを全会一致で決定しました。



## 令和6年度予算執行にあたっての要望事項



- 1 道路や水路は住民に密着した部分であり改修の要望も多く先送りできないことを考慮して進めること。
- 2 観光整備事業では、写真集や2町連携マップ等を作成し配布する予定である。予算執行にあたっては、柴田町の観光に効果的に活用されたい。

### 討議

令和6年度一般会計予算

## 私はこう考える

#### 賛成

#### 町の姿勢を評価

平間 幸弘 議員

過去最大となる予算規模で生活に密着した予算は確保されている。歳入と歳出の乖離は大きい中で、実施しなければならない事業、予算を削減する事業など、優先順位を決め配分している町の姿勢を評価する。

#### 反対

#### 町政運営の理念に疑問点

秋本 好則 議員

歳入と歳出の見込みに大きな乖離があり、事業方針を見直す機会と捉える。事業の必要性、道路橋梁費の大幅な削減、みやぎ環境交付金の用途などにおいて、町政運営の理念に疑問点があり、賛成できない。

#### 賛成

#### 厳しい中でも前向き

佐久間光洋 議員

歳出の増加要因は、体育館と図書館、私立保育所の整備補助。待ち望んだ施設と待機児童の解消などは実施すべき事業。支出を抑えてコンパクトにした図書館建設など、課題に前向きな予算と言える。

#### 反対

#### 学校図書館司書削減は大きなマイナス

白内恵美子 議員

全校に配置していた学校図書館司書を3人削減するのは、教師や児童生徒にとって大きなマイナス。学校図書館の果たす役割を考えると、司書の常駐は何より大切であり、財政難を理由に削減すべきではない。



一般会計補正  
5億152万円追加

1月会議

1月30日

# 船岡地区に待望の児童館

第一幼稚園を改修し令和7年4月開設へ

1月30日に1月会議が開催されました。議案は町長提案が2件、議員提案が1件、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。

議案第46号

## (仮称)船岡児童館改修実施設計委託料

506万円

令和6年3月31日をもって、柴田町立第一幼稚園が閉園したことに伴い、新たに船岡児童館として改修するための設計業務を委託するものです。

船岡地区には児童館がないこと、放課後児童クラブは申込者が多く、一部の希望者を受入れられない状況にあることなど多くの課題がありました。3年生から6年生までを受け入れることにより待機児童の解消が図られます。

令和7年4月開設予定です。



改修される第一幼稚園

### 【概要】

#### ①船岡児童館

小学生以上の児童を対象とした自由来館として開放

#### ②船岡放課後児童クラブ 定員 40名

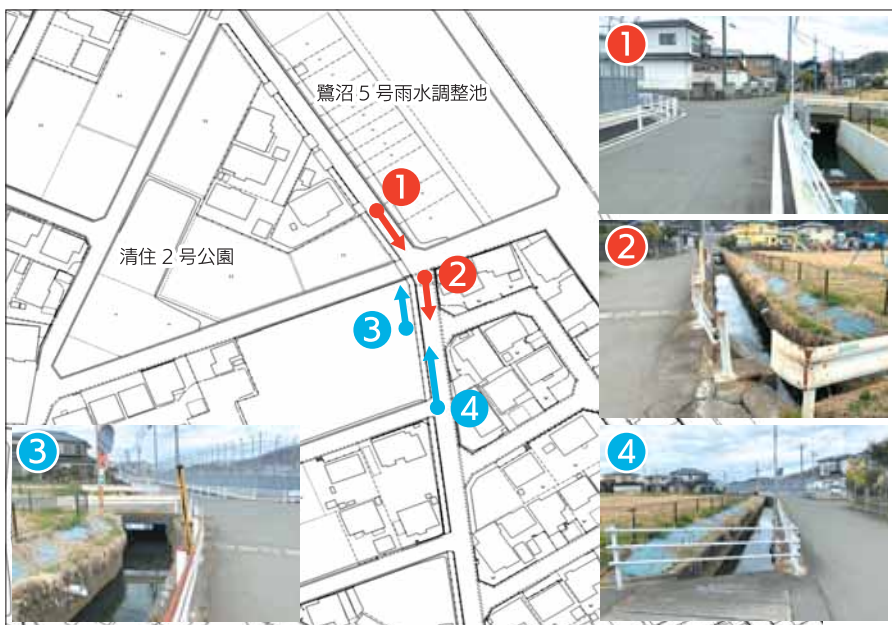
受入れ対象は3年生～6年生  
小学校1・2年生は、従来の船岡小学校内の放課後児童クラブで受け入れる

### ● 1月会議・一般会計補正予算の主な事業

事業名	金額
物価高騰対応支援事業	3億2,696万円
ほ場整備事業負担金	4,522万円
新図書館建設設計業務委託料	4,459万円
狭あい道路改良工事	438万円

質疑 申請はどうするのか。  
答弁 対象者は一定数把握しているため、基本的にはプッシュ型で考えているが把握しきれていない方については、紙での申請になる。

物価高騰対策の  
給付金は



## 議案第47号 鷹沼4号雨水幹線 実施設計委託料

2,300万円

今回、鷹沼4号雨水幹線実施設計委託料を補正計上しました。これは、国の補正予算に伴うもので、雨水対策は今後も手を休めるとなく実施していくとの姿勢が示されました。

# 策と環境改善

事業予算  
9,068万円

## 国の学校施設環境改善交付金を活用

項目	金額
西住小学校体育館照明器具更新工事	1,600万円
船岡中学校体育館照明器具更新工事	2,490万円
槻木小学校インターフォン整備工事	1,288万円
小中学校防犯対策施設整備工事	3,690万円

※防犯対策工事は槻木小学校を除く8校が対象です。

西住小学校と船岡中学校の体育館は照明をLED化。槻木小学校は、防犯対策として各教室と職員室をインターフォンで結ぶ工事を、他の小中学校8校は入り口にオートロックを設置します。工事は、夏休みから年末にかけて行います。



LED化で電力消費の削減

3月会議では、令和6年度各種会計予算のほか、人事案件3件、新規条例1件と条例改正6件、地区集会所など公共施設の指定管理者の指定6件、令和5年度各種会計補正予算5件、追加議案3件を審議し、いずれも原案のとおり、同意・可決しました。また、一般質問は12人の議員が行いました。



オートロックで防犯対策



インターフォン設置で教室と職員室の連絡が密に

段階	要件	負担割合		保険料(年額)	
		改定前	改定後	改定前	改定後
軽減	第1段階 生活保護受給者 世帯全員町民税非課税で老齢福祉年金受給者 または前年の年金収入等が80万円以下の方	×0.3	×0.285	20,160	19,150
	第2段階 世帯全員町民税非課税で 前年の年金収入等が80万円超120万円以下の方	×0.5	×0.485	33,600	32,590
	第3段階 世帯全員町民税非課税で 前年の年金収入等が120万円を超える方	×0.7	×0.685	47,040	46,030
変更なし	第4段階 第8段階	×0.9	×0.9	60,480	60,480
		×1.5	×1.5	100,800	100,800
多段階化	第9段階 本人が町民税課税で 前年の合計所得が320万円以上420万円未満の方	×1.7	×1.7	114,240	114,240
	第10段階 本人が町民税課税で 前年の合計所得が420万円以上520万円未満の方		×1.9		127,680
	第11段階 本人が町民税課税で 前年の合計所得が520万円以上620万円未満の方		×2.1		141,120
	第12段階 本人が町民税課税で 前年の合計所得が620万円以上720万円未満の方		×2.3		154,560
	第13段階 本人が町民税課税で 前年の合計所得が720万円以上の方		×2.4		161,280

3年に1度見直す介護保険料。今回の条例改正では、第1号被保険者の保険料基準額(第5段階)を月額5千600円と定め、所得段階を9段階から13段階に多段階化するとともに、低所得者層の保険料軽減を図ります。

議案第59号  
介護保険料の見直し  
「低所得者層の保険料軽減を図る」



議案第 69 号 令和 5 年度一般会計補正予算



# 学校の防犯対

指定の期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで

施設名称	指定団体、法人
第 1 区集会所～西住集会所 (38 か所)	各行政区
柴田町地域福祉センター	(福) 柴田町社会福祉協議会
上川名構造改善センター	第 19 区行政区
葉坂構造改善センター	第 25 区行政区
富上農村公園	第 19 区行政区
入間田農村公園	第 22 区行政区
成田農村公園	第 26 区行政区
柴田町観光物産交流館 船岡城址公園スロープカー 柴田町太陽の村	(一社) 柴田町観光物産協会
船岡駅南及び北駐車場 同 自転車駐車場 槻木駅東及び西駐車場 同 自転車駐車場	(公社) 柴田町シルバー人材センター



議案第 63 号～68 号  
各施設の指定管理者決まる



地区集会所などの指定管理は 5 年ごとの更新

**質疑** 躯体の範囲はどのくらいまでか。  
**答弁** 屋根の剥離、白アリ被害などで柱の交換が必要な場合となる。

集会所の修繕で町の関与は

**質疑** 行政区と町の負担範囲は。  
**答弁** 昭和 62 年以前の建物は、床などの躯体は町で、建具などの修繕は行政区で。昭和 63 年以降の建物は原則行政区負担での修繕となる。

観光物産協会から新たな提案は

**質疑** 指定管理者を選定の際に、町の観光政策と連携した取り組みの提案はあったのか。  
**答弁** 目新しい提案はなかったが、季節ごとの既存のイベントを充実し、拡大させ、収益を確保していくとのこと。

議案第 57 号  
住民投票も満 18 歳以上に

柴田町住民自治によるまちづくり基本条例審議会で、町長の諮問に応じて調査審議した結果が、答申として提出され、現行の住民投票資格者の年齢要件を、公職選挙法等の選挙年齢に合わせ、満 18 歳以上に引き下げられます。



イベントの充実と拡大を

議案第 62 号  
三名児童館園庭を公園化

若い世代が増加傾向の東船岡地区。子どもたちが集い遊べる場所として、三名児童館利用者に限定されている園庭 1 千 6 0 0 ㎡を、誰もが利用できる都市公園に位置づけられます。

## 人事案件

- 人権擁護委員の推薦に同意  
阿部 八千代氏 (新任・船岡中央)
- 固定資産評価審査委員の選任に同意  
武山 昭彦氏 (再任・北船岡)  
笠松 富一夫氏 (再任・下名生)

一般  
質問

# 町政を問う!

議員18人のうち12人が質問を通し、町に対し提案などを行いました

大坂 三男 議員

P15

新図書館建設と財政運営を問う

広沢 真 議員

P17

介護サービスが受けやすい方策を

平間奈緒美 議員

P15

女性特有の健康問題、町の考えは  
 ● 医療的ケア児への支援を

秋本 好則 議員

P17

管理者にメンタルヘルスの講習を  
 ● 自転車走行にブルーラインが必要  
 ● 町長は阿武急株主総会に出るべき

吉田 清 議員

P15

胃がん健診を内視鏡検査選択制に  
 ● 医療的ケア児とその家族の支援を

白内恵美子 議員

P17

「身の丈にあった図書館」とは  
 ● ヤングケアラー支援の現況は

吉田 和夫 議員

P16

帯状疱疹ワクチン接種に助成を  
 ● 防災対策として無電柱化を進めよ

安藤 義憲 議員

P18

幼保小架け橋リーダーとは

加藤 滋 議員

P16

大地震に備えるための取組みは  
 ● 高齢者の孤独死を防ぐためには

佐久間光洋 議員

P18

森林環境譲与税の使い道は

小田部峰之 議員

P16

白幡地区の旧国道歩道の改良は

石森 靖明 議員

P18

町 LINE の機能充実を

● 女子野球タウン認定の検討状況は





### Q 新図書館建設と財政運営を問う

大坂 三男 議員



#### A 身の丈に合った図書館を目指す



新図書館予定地  
(現図書館隣地)

**問** 令和6年度は厳しい財政状況の中、新図書館建設に向けスタートした。その詳細を問う。

**答** 公募により設計業者が選定されて基本計画、基本設計、実施設計の作成が委託されたが基本計画の策定方法と完成時期は、基本計画策定にあたっては、選定業者の支援を受けながらワークショップなどを行い、サービス内容や床面積、蔵書数などの具体的な事項は、町民の要望や意見も反映させながら、財政状況や後年度のランニングコストなどを考慮し、本町の身の丈に合った図書館の建設を目指す。

**問** 財政が悪化した理由は。

**答** 地方交付税など国の交付金の大幅な減少と、歳出で扶助費の義務的経費が増加したため。

**問** 財政状況を考慮しても10万冊の蔵書数は確保すべきでは。

**答** まずは10万冊を目指す。

平間奈緒美 議員



### Q 女性特有の健康問題、町の考えは

#### A 啓発を継続していく

**問** 女性特有の健康問題の観点から町としての考えは。

**答** 女性特有の健康課題を理解し、意欲や能力のある女性が離職することなく、安心して働き続けられる環境を整えることは、男女格差の是正や多様な働き方の実現、多くの業界が担っている人材不足の解消などの観点から、非常に重要であると捉えている。誰もが輝ける社会を目指し、産前産後のサポートや子育てニーズに対する支援、女性への健康課題に関する啓発を継続していく。

**問** 厚生労働省では毎年3月1日から8日までを女性の健康週間と定め、女性の健康づくりを展開している。この取り組みを町民や企業へ周知しては。

**答** 徐々に周知できればと思う。令和7年度から始まる第3期健康しばた21の中にも優先する課題として検討していく。



誰もが輝ける社会を

### Q 胃がん検診を内視鏡検査選択制に

吉田 清 議員



#### A 令和7年度からの実施を目指す



検診は毎年受けましょう

**問** 令和6年度の胃がん検診の検査方法は。

**答** バリウム検査のみとなる。

**問** 令和5年度に、バリウム検査を受けた人数は。

**答** 2千593人である。

**問** 今までにバリウム検査によるトラブルはなかったか。

**答** 年に一、二人誤嚥する方がいたが大事にいたらなかった。

**問** 胃がん検診はバリウム検査のみであるが、胃内視鏡検査との選択制はできないか。

**答** 令和7年度から胃内視鏡検査導入に向けて、町医師会から助言や指導をいただき検討している。

**問** 令和7年度開始に向け胃内視鏡検査が実現できるようにしっかりと取り組んでいただきたい。

**答** 令和7年度に導入できるように準備を進めていく。

## Q 带状疱疹ワクチン接種に助成を

A 財源の確保が大きな課題

吉田 和夫  
議員



出典：带状疱疹予防.jp

**問** 2年前に提案したが、検討するとの答弁であった。どのように検討したのか。

**答** 全国の自治体での費用助成などの状況や本町と同規模の市町における、対象年齢や助成金額などの情報収集を行った。

**問** 実施している自治体が増えているが、分析はしているか。

**答** 県内で実施している自治体は川崎町のみ。今後実施を予定しているのは7自治体との情報を得ている。助成対象は50歳以上で、助成の上限額は、1回接種の生ワクチンが4千円前後、2回接種の組換えワクチンが1回1万円前後を想定している自治体が多い状況だった。

**問** 年齢を限定して助成を行うなどの工夫はできないか。

**答** 実施に当たっては、医療機関での接種体制の協力が不可欠であるとともに、財源の確保が大きな課題となる。

加藤

滋  
議員

## Q 大地震に備えるための取組みは

A 直ちに災害対策本部を設置する



**問** 宮城県沖地震の30年以内の発生確率は、70%〜90%と引き上げられた。災害に備える体制は。

**答** 町内で震度5弱以上を観測し、被害が確認された場合、直ちに災害対策本部を設置する。時間外や休日でも災害発生から1時間以内で会議を開催する。

**問** ペットの同行・同伴避難は。

**答** 優先避難所でのペットの受け入れについて、避難所は限られた収容能力のため収容を制限する可能性やペットに対するアレルギーがある人がいる。また、犬や猫の排泄物管理や清潔保持について課題がある。その解決に向け検討する。

**問** 能登半島地震での被災者は、生活用水の確保として、井戸水を活用した。災害時協力井戸の制度を、再度検討できないか。

**答** 維持管理や検査、地震で枯れる場合もある。能登半島の教訓や現場の状況を調査する。



まだまだ活用できるのに…

## Q 白幡地区の旧国道歩道の改良は

A 部分的な補修計画が必要

小田部峰之  
議員



本町にも矢羽根標示を

**問** 国土交通省のウェブサイトに生活習慣病、寝たきりの防止に自転車利用が有効とあるが。

**答** 観光振興や経済の活性化、地域活性化だけではなく、交通問題の解消・健康・環境、あらゆる地域の課題解決につながる政策という認識でいる。町もそれに向かって取り組んでいく。

**問** サイクリング推奨ルートにブルーラインや矢羽根型路面表示の導入はできるか。

**答** 矢羽根の設置は狭いルートもあり難しい。

**問** ルート外の幅広な新栄通り線への設置はどうか。

**答** 可能ではと考える。

**問** 白幡地区内を通る旧国道は、歩行や自転車の通行の際に非常に不安との声がある。部分的な改良はできないか。

**答** 部分的な補修ということがメインにはなるが、将来的な必要性を鑑みて、そのような計画を立てる必要があると考える。



Q 介護サービスが受けやすい方策を

広沢

眞議員



A 情報共有に努める



ゆっくり、気をつけて

**問** 第9期介護保険事業計画案が提示されているが、ケアプラン作成の増減など現状は。

**答** 要介護認定者のケアプラン作成数は減少し、要支援認定者のケアプラン作成数は増加するものと見込む。

**問** コロナ禍で介護サービスが抑制されてきた中で、介護予防につながる取り組みができたか矛盾を感じる。介護サービスを控える他の要因があるのでは。

**答** コロナの影響や他の要素も含め今後も現状を注視していく。

**問** 介護事業所の経営状況はどうなっているか。事業を止めるという現象があったか。

**答** 町内の居宅介護支援事業所が3月末で休業する予定である。

**問** 介護サービスがもっと受けやすくなる方策を町として考えていく必要があるのでは。

**答** 地域のネットワークも活用しながら情報共有に努める。

秋本 好則議員

Q 管理者にメンタルヘルスの講習を

A いろいろ調べて検討していく



**問** ストレス社会の労働環境を問う。

**問** ストレスチェックの方法と高ストレス者への対応は。

**答** 調査票を委託業者へ送り、その分析結果を個人宛に通知している。高ストレス者は1割程度で、メンタルヘルスの案内を送っている。

**問** 外注をするとき産業医と受注業者の詳細な協議が必要だが。

**答** 特に協議はしていない。

**問** 高ストレス者のケアで医師との面談指導はしているのか。

**答** 個別面談指導はしていない。

**問** メンタル・ヘルスマネジメントの資格が必要では。

**答** データを把握していない。

**問** 管理者にメンタル・ヘルスマネジメントは必要ではないか。

**答** いろいろ調べて検討する。

**問** 体調不良や管理職が見て異常を見つけた時の対応は。

**答** 保健師に相談するが、決まった体制や担当はいない。



Q 「身の丈に合った図書館」とは

白内恵美子議員



A 将来の財政に支障の出ない規模



図書館基本構想

**問** 新図書館基本構想(案)へのパブリックコメントは何件か。

**答** 74人から意見があった。多かった項目は蔵書数が39件、床面積が16件、移動図書館が12件。

**問** 住民の望む図書館との隔たりをどのように考えるか。

**答** 住民が望むもの全てに対応するのは困難。床面積は、13億5千万円で建設可能な1千500m<sup>2</sup>をベースに設計業者と調整する。蔵書数は槻木分室と合わせ10万冊程度を目指したい。

**問** 「柴田町の身の丈に合った図書館」の説明を。

**答** 財政状況を踏まえ、建設・維持管理費が将来の財政運営に支障が出ない規模を表現した。

**問** 図書館は人材を育て町の文化を育み町の未来を創る。未来への投資と考えるべきでは。

**答** 規模や蔵書数より、居心地の良い空間や新鮮な情報提供などソフト面で充実を図っていく。



安藤 義憲  
議員



**Q 幼保小架け橋リーダーとは**

**A 保幼小接続期の推進役となる**



より綿密な連携を

**問** 架け橋プログラムと架け橋リーダーとのつながりは。  
**答** 保幼小接続期カリキュラムを作成し推進役として支援する。  
**問** 柴田町保幼小連絡会と柴田町保幼小架け橋リーダーとのつながりは。  
**答** 保幼小連絡会は、子ども一人一人の多様性に配慮した学びや生活を育むことを目指し、子ども家庭課と教育総務課が連携して保幼小の縦のつながりを支援している。架け橋リーダーは柴田町保幼小連絡会と綿密に連携し横のつながりを支援する。  
**問** 架け橋リーダーが設置されるような成果が期待されるか。  
**答** ①保育参観や授業参観で指導のすばらしさを共有できた。②保育実践、授業実践について「架け橋通信」で情報を共有できた。③初任層先生方の保育参観で小学校との接続を意識した指導力の向上に生かされた。

佐久間光洋  
議員



**Q 森林環境譲与税の使い道は**

**A 所有者の同意を得て間伐を実施**



間伐を待つ杉林

**問** 森林の経営体の現状は。  
**答** 実態は2企業と11人の個人経営となっている。  
**問** 森林整備が行われる際に問題となることは。  
**答** 相続未了で連絡が取れないもの89件で69ha、共有名義の民有林が110haで同意を得る手間がかかる。また、作業委託先の人手不足など。  
**問** 意識調査からわかることは。  
**答** 森林経営するための時間や労力が無い、境界不明、木材の価格が安いなど。  
**問** 実施する予定の事業は。  
**答** 町内の森林を51区画に分けて林業経営に適さない森林を同意を得た上で町が間伐を行う。  
**問** Jクレジットを活用するか。  
**答** 登録費用や以後の管理費と収益を比較しても採算は取れない規模なので難しい。  
**問** 伐採した木材の利用は。  
**答** 建設資材や合板材の原料。

**Q 町 LINE の機能充実を**

**A 健康ポイントでの活用を検討する**



石森 靖明  
議員



←登録はお済みですか？



町では情報発信を目的としてLINEを導入しているが、その機能は十分発揮されていない。  
**問** LINEの機能充実を図ることで、健康づくりポイント事業、学校や児童館などで導入しているアプリの機能を付帯することができる。このことで町民の利便性向上や町職員の業務効率化が期待できるが。  
**答** 現在、健康ポイントで活用できないか検討している。  
**問** システム構築にはデジタル田園都市国家構想交付金の活用が可能。機能充実に向けて検討を始めるべきではないか。  
**答** LINEだけに機能を集約させることは、様々な面でリスクが高いと考える。  
**問** 今後、デジタルの活用を進めるためには若手職員活用など、抜本的な転換が必要と考えるが。  
**答** 大事な考え方だが、リスク管理も重要。慎重に進めていく。



# 議案などの審議結果及び議案の概要

## ● 予算審査特別委員会審議結果

議案番号	月日	出席者数	賛成	反対	審議結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子	
議案第 48 号	3.18	17	14	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	委	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第 49 号～53 号	3.18	17	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	委	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「委」は委員長のため、また「-」は欠席などのため表決に参加していないことを表す。  
 ※「議」は議長であることを表す。議長は特別委員会の委員にはならない。

## ● 審議結果

区分	議案番号	月日	出席者数	賛成	反対	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子	
1 月会議	議案第 46 号・47 号	1.30	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第 2 号	1.30	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
3 月会議	諮問第 3 号	3.1	18	17	0	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第 54 号・55 号	3.1	18	17	0	選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第 56 号～73 号	3.6	17	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第 48 号	3.19	18	15	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第 49 号～53 号	3.19	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第 74 号～76 号	3.19	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また「-」は欠席などのため表決に参加していないことを表す。  
 本会議・委員会の欠席状況はこちらで確認してください→



## ○ 議案等の概要

1 月会議			3 月会議		
議案第 46 号	令和 5 年度一般会計補正予算	物価の高騰による負担増に対する支援のための事業費などの予算を補正するもの	議案第 66 号	指定管理者の指定について（農村公園）	指定管理者による施設管理を行っている公の施設について、指定期間が今年度末で満了を迎えることから、令和 6 年度以降の指定管理者を指定するもの
議案第 47 号	令和 5 年度下水道事業会計補正予算	鷺沼排水区の雨水整備事業について予算を補正するもの	議案第 67 号	指定管理者の指定について（観光施設及び太陽の村）	指定管理者を指定するもの ※地方自治法の規定により、指定管理者の指定には議会の議決が必要になる
議案第 2 号	地方自治法第 180 条第 1 項の規定に基づく町長の専決処分指定事項の一部改正	議会が権限に属する軽易なものを町長が処理できるよう指定しているもの内容を一部改正するもの	議案第 68 号	指定管理者の指定について（駐車場及び自転車駐車場）	小中学校防犯対策施設整備事業など学校施設整備に要する経費の計上や確定した事業費を減額するなどの補正を行うもの
3 月会議			議案第 69 号	令和 5 年度一般会計補正予算	高額の療養費の給付に要する経費を増額するなどの補正を行うもの
諮問第 3 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了を迎える人権擁護委員の後任を推薦するにあたり、人権擁護委員法の規定に基づき、議会の意見を求めるもの	議案第 70 号	令和 5 年度国民健康保険事業特別会計補正予算	給付に要する経費の減額などの補正をおこなうもの
議案第 54 号	固定資産評価委員会の委員の選任について	任期満了を迎える固定資産評価委員の再任について、地方税法の規定に基づき議会の同意を求めるもの	議案第 71 号	令和 5 年度介護保険特別会計補正予算	後期高齢者医療広域連合納付金の増額などの補正を行うもの
議案第 55 号	固定資産評価委員会の委員の選任について	任期満了を迎える固定資産評価委員の再任について、地方税法の規定に基づき議会の同意を求めるもの	議案第 72 号	令和 5 年度後期高齢者医療特別会計補正予算	汚水管整備に要する経費を減額するなどの補正を行うもの
議案第 56 号	健康づくり推進協議会設置条例	町民の健康づくりに関する施策について、町長の諮問に応じて審議する協議会の設置について定めるもの	議案第 73 号	令和 5 年度下水道事業会計補正予算	地方税法の改正に伴い、令和 6 年度能登半島地震被害者の負担軽減のため、個人住民税における雑損控除の特例を定めるもの
議案第 57 号	住民投票条例の一部改正	住民投票の投票資格者の年齢要件を満 18 歳以上に引き上げるもの	議案第 74 号	町税条例の一部改正	財産の取得について（小学校教師用指導書（船岡小学校・船迫小学校・東船岡小学校））
議案第 58 号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正	地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員に対して、勤勉手当を支給できるようにするもの	議案第 75 号	財産の取得について（小学校教師用指導書（榎木小学校・柴田小学校・西住小学校））	小学校の教科書改訂に伴い、教師が使用する指導書を購入するもの ※議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、一定の金額を超える物品を購入するためには、議会の議決が必要になる
議案第 59 号	介護保険条例の一部改正	介護保険法施行令の改正に伴い、第 1 号保険料の所得段階を 9 段階から 13 段階に増やし、低所得者層の保険料の軽減を図るもの	議案第 76 号	財産の取得について（小学校教師用指導書（榎木小学校・柴田小学校・西住小学校））	令和 6 年度の各種会計予算 【各会計の予算規模】 一般会計 140 億 145 万円 国民健康保険事業特別会計 38 億 9,596 万円 介護保険特別会計 30 億 6,536 万円 後期高齢者医療特別会計 5 億 4,074 万円 水道事業会計 14 億 986 万円 下水道事業会計 18 億 3,681 万円
議案第 60 号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	厚生労働省が定めている居宅介護支援事業などの人員及び運営に関する基準が改正されたことに伴い、該当する介護サービスの基準を見直すもの ※議案第 60 号は既存条例の全部改正になります	議案第 48 号	令和 6 年度一般会計予算	
議案第 61 号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	三名生児童館の園庭部を誰もが利用できる都市公園として定めるもの	議案第 49 号	令和 6 年度国民健康保険事業特別会計予算	
議案第 62 号	都市公園条例の一部改正	三名生児童館の園庭部を誰もが利用できる都市公園として定めるもの	議案第 50 号	令和 6 年度介護保険特別会計予算	
議案第 63 号	指定管理者の指定について（地区集会所）	指定管理者による施設管理を行っている公の施設について、指定期間が今年度末で満了を迎えることから、令和 6 年度以降の指定管理者を指定するもの	議案第 51 号	令和 6 年度後期高齢者医療特別会計予算	
議案第 64 号	指定管理者の指定について（地域福祉センター）	※地方自治法の規定により、指定管理者の指定には議会の議決が必要になる	議案第 52 号	令和 6 年度下水道事業会計予算	
議案第 65 号	指定管理者の指定について（新農業構造改善センター）	※地方自治法の規定により、指定管理者の指定には議会の議決が必要になる	議案第 53 号	令和 6 年度下水道事業会計予算	



# 常任委員会レポート

各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。

## 総務

## 実施日

1月23日・24日

### 調査1 地域おこし協力隊の活動状況と新たな隊員の選考状況

#### 調査結果

今後とも、協力隊員同士の孤立を防ぎ、連携した取り組みができるよう努められたい。

### 調査2 移住・定住促進事業の取組の現状

#### 調査結果

空き家バンクへの登録にあたっては残された家財道具の処分の問題も含めた、弾力的な運用を期待する。



### 調査3 職員の勤務時間

#### 調査結果

時間外勤務の管理や年次有給休暇の取得推奨について努力していることを確認した。引き続き、職員の心身の健康管理に努められたい。

## 文教厚生

実施日  
12月12日

### 調査1 ゆとりの育児支援事業の利用状況

#### 調査結果

一時保育利用者の利用に配慮した運営を図られたい。

### 調査2 育児ヘルプサービス支援事業の利用状況

#### 調査結果

利用案内の内容及び周知方法を工夫し、利用の促進に努められたい。

### 調査3 放課後児童クラブの待機児童の状況

#### 調査結果

待機児童の発生原因を調査確認のうえ対策を講じられたい。



### 調査4 英語学習推進事業における令和5年度の取組み

#### 調査結果

放課後英語楽交がっこうは有意義な取組みであることから、自主的に参加する児童・生徒を増やす工夫をしながら継続されたい。

## 産業建設

実施日  
2月9日

### 調査1 フィルムコミッションと連携したシティプロモーションの推進

#### 調査結果

- 「あなたの一推しの風景」を募集するにあたり、シーンのイメージが具体的に伝わる方法で募集を行うこと。
- エキストラボランティアの登録案内も平行して行われたい。

### 調査2 「花のまち柴田」のブランド化による稼ぐ力の醸成状況

#### 調査結果

各イベントの損益計算内訳が不明確なため、稼ぐ力を判断するためにも資料を明示してほしい。



### 調査3 家屋補償事業の実施状況

#### 調査結果

補償を行う際は、今回の補償と同様に、対象者からの申し出に速やかに対応すること。



令和5年度常任委員会中間報告

総務



自主防災組織関係者との団体懇談会

【現時点での成果及び令和6年度の方針】

- 令和5年度重点事務・事業を中心に概ね計画的に進めることができた。
- 重点調査事項は「地域防災の在り方」とし、町内の自主防災組織関係者との団体懇談会を開催した。
- 所管事務調査では避難行動要支援者名簿の取り扱いの現状を把握した。
- 令和6年度は5月に行政視察を予定している。

文教厚生



フリースペースの視察（大崎市）

【現時点での成果及び令和6年度の方針】

- 不登校対策については、子どもの心のケアハウスに関する所管事務調査や大崎市にある民間のフリースペースの視察を実施し、不登校を取り巻く現状把握に努めた。行政と民間における考え方のズレに課題があるのではないかと仮説を立てた。
- 令和6年度は先進地を視察して行政としてできる支援などがあるかを調査・研究していきたい。

産業建設



鷺沼5号調整池の現地調査

【現時点での成果及び令和6年度の方針】

- 概ね計画通りに調査を完了できた。
- 所管事務調査と団体懇談会を行い、さらに他地域の視察も行い太陽の村の施設には大きなポテンシャルが秘められていることに気づかされ、さらに研究を進める。

【今後委員会で取り上げたい事項について】

- 令和6年度は鷺沼5号調整池の効果を確認していく。
- 「花のまちしばた」のブランド化による稼ぐ力の醸成については委員がイベントに参加して状況を把握し、その成果を委員会活動に生かしたい。



議会発

出前授業開催

船岡中学校3年生

2月19日、20日の両日、柴田町議会では船岡中学校で出前授業を行いました。

講師として高橋たい子議長、平間奈緒美副議長が出席しました。

議会の役割って???

船岡中学校3年生に主権者教育を目的として、出前授業を行いました。

各学級、1時限の中で、住民を代表して担っている議会の仕組みや選挙での一票の重さ、柴田町議会の仕組みなどについて説明しました。

質疑応答では、「中学生でも陳情は出せますか」、「新しい図書館を造る狙いは」などの質問に一つ一つ丁寧に答えました。

今後、町の課題を自分事として捉え、自ら判断し、行動できるよう、お手伝いしていきます。



真剣に聞く生徒たち



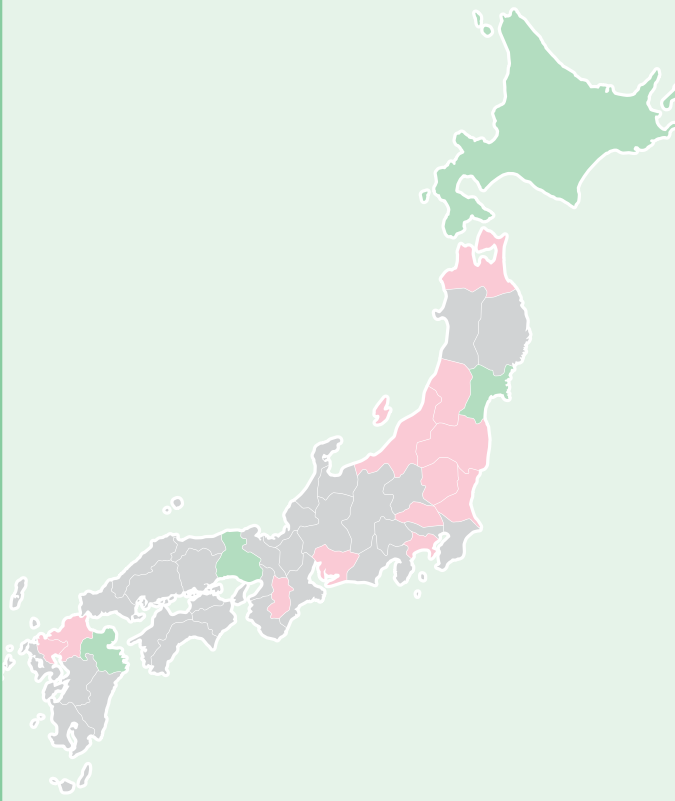
説明にも熱が入ります!

2年連続で議会活動が評価されました



## 柴田町議会に熱い視線

1月～3月まで視察受入した議会を紹介します



1月25日 兵庫県丹波市議会運営委員会  
議会改革の取り組みについて



1月31日 大分県日田市議会運営委員会  
議会活動の検証と議会改革の取組について



3月22日 北海道伊達市議会 会派新政ひまわり  
議員間討議について



2月13日 宮城県大衡村議会運営委員会  
議会運営と活性化の取り組み状況について



# 「追跡」あれはどうなった？

## 町道富沢16号線・鷺沼5号調整池

常任委員会での調査事項や、一般質問での提言が町にどう反映されているのか。「追跡」で取り上げます。今回は、令和5年度に完成した2つの事業を取り上げました。

### 町道富沢16号線の完成

道路が完成するまでの間、議会では常任委員会で調査を行うとともに、工事が進む中で町民から出された要望や意見は議員による個別の一般質問などにより、町に伝えてきました。

最後まで残っていた主要地方道亘理村田線（県道52

号線）の交差点改良工事と法面への防草シート工事が3月末に完了しました。

これにより、槻木地区と富沢、上川名地区との往来が便利になると同時に、亘理方面から岩沼、仙台へのアクセスも良くなりました。



完成した町道富沢16号線



工事開始後の盛土

事業の概要と経過

総事業費	約15億7,300万円
(事業費内訳)	・国補助事業費 約15億4,800万円 ・町単独事業費 約2,500万円
平成23年度	実施設計
平成24年度	用地買収
平成25年度	工事着工
令和5年度	完成

### 鷺沼5号調整池の完成



3月16日の竣工式



完成した鷺沼5号調整池

#### ○産業建設常任委員会調査概要

現地視察年月	調査内容
平成24年5月	鷺沼排水区公共下水道事業雨水整備計画
平成25年6月	鷺沼排水区雨水整備計画
平成26年6月	鷺沼排水区5号調整池の設計概要の見直し
平成27年1月	鷺沼1号雨水幹線工事
平成28年8月	鷺沼排水区雨水整備事業
平成29年6月 ～令和4年2月	鷺沼排水区雨水整備事業の進捗状況

#### ○事業の概要と経過

事業費	約52億円（柴田町43.4%・大河原町56.5%）
貯留能力	27,000㎡
平成15年12月	柴田町・大河原町にて鷺沼排水区に関する共同事業を開始（基本計画に着手）
平成24年3月	下水道法事業認可・都市計画法事業認可
平成24年度～26年度	調査・測量・基本設計・用地取得・実施設計
平成27年度～令和5年度	工事着手 基礎杭・地盤改良・躯体施工 ※清住2号公園(代替)工事着手・完成 排水ポンプ設置 斜路 防護柵 外構 完 成
令和6年3月	竣工式（供用開始）

西住地区は、近年の集中豪雨による浸水被害が度々発生しており、早急な対策を講じる必要があります。このたび、20年の歳月を要し、柴田町と大河原町で進めてきた公共下水道事業「鷺沼5号調整池」が完成し、供用開始されました。

この間、産業建設常任委員会では計画の段階から調査を行い、工事着工後は、調整池のみならず排水路も含め、毎年その進捗状況を調査してきました。

# 宮城岳風会・詩吟サークル

## サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します

私たち宮城岳風会は、日本の伝統文化である詩吟に親しんでいます。「詩吟」とは、漢詩、和歌、俳句などの古典の名詩を大きな声で詠み、その語尾の母音を長く伸ばし、独特の節をつけ詩魂を汲み取るものです。毎週土曜日、午後の稽古ですが、皆様、作品を詠みながら、「素晴らしいね」・「ここのいいね」と和気あいあいとお喋りと笑いのなかで楽しみながらひとときを過ごしています。声を出すことは長寿・健康の秘訣とも言われ、脳の活性化、癒しの効果や心落ち着く精神統一となり、人間性を豊かにします。若い人から年配の人まで、誰もが気軽な趣味として楽しめます。どうぞお気軽にお問い合わせください。



船岡公民館・毎週土曜日  
13:30~15:30  
参加者募集しています。

船岡教場 師範 **小田島 岳政**  
電話 0224-55-4536

### 河村 よね子さん(船岡東)

教室のメンバーは70歳から95歳です。初めて詩吟を聴いた時は1年も続かないと思いましたが、今年で12年目となりました。教室の先生は、様々な作品が詠めるまで懇切・丁寧に指導してくれます。認知症や誤嚥防止など健康には最適です。

### 小原 英世さん(大河原町)

静寂のなか、詩吟を詠む時は、古人を想い、伝統的な日本の文化を感じる楽しいひとときです。見学は快く歓迎します。柴田町から大河原町に移転しましたが詩吟サークルは楽しく通い続けています。

### 鉛 栄三さん(槻木西)

一人でも多くの人に詩吟の楽しさを伝えていけたらと思っています。人間の感情や自然への賛美、歴史と教訓が凝縮され詩を味わえる楽しいひとときです。

発行 宮城県柴田町議会 編集 柴田町議会広報常任委員会 宮城県柴田郡柴田町船岡中央丁目3番45号 ☎0224-551236 印刷 柳伊藤印刷

### 編集を終えて

4月、やっと穏やかな陽気に包まれ、新1年生や新社会人が新生活をスタートする季節となりました。不安と期待に胸をくぐらませながら登校する姿や出勤する姿に、ふと遠い昔が思い出されます。今年の船岡城址公園や白石川堤防沿いは大勢の花見客が、満開の桜とともに春の訪れを満喫していました。5月、爽やかな季節とともに、田畑での農作業や家庭菜園が佳境を迎えています。豊作を願う方や趣味と実益を兼ねた方の作業の合間には、ぜひこの議会だよりに目を通していただければ幸いです。(加藤 滋)

### 議会広報常任委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 加藤 滋   |
| 副委員長 | 平間 幸弘  |
| 委員   | 石森 靖明  |
| 委員   | 伊東 潤   |
| 委員   | 吉田 清   |
| 委員   | 小田部 峰之 |
| 委員   | 平間 奈緒美 |

## 柴田小学校入学式



がんばれ 1年生!  
4月9日に入学式が行われました。保護者に連れられた新1年生が元気に登校しました。

## 6月会議の予定

6月会議は **6月10日**(月) 開会予定

※詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

## 議会からの情報発信

柴田町議会の活動を発信しています。ぜひご覧ください。



このしばた議会だより184号は、約16,700部作成しています。1部当たりの経費は約78.1円です。